

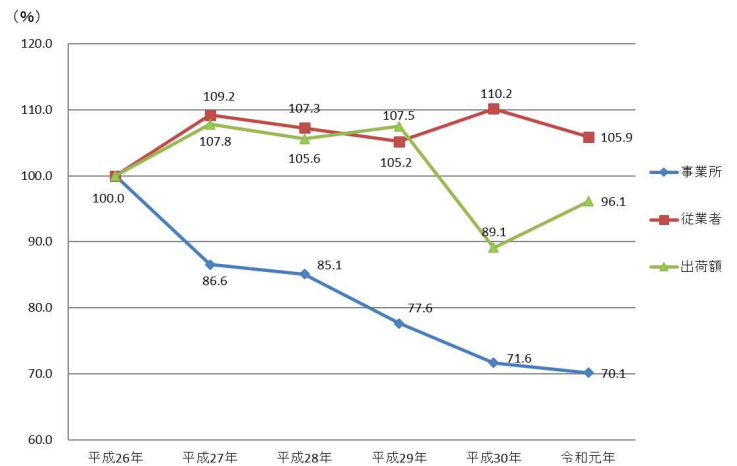
2020 年工業統計調査結果（令和元年実績）

概況

令和2年6月1日現在で実施した工業統計調査（従業員数4人以上の事業所）による本市の製造事業所数は47事業所、従業者数は1,532人、製造品出荷額は471億8,260万円となっており、前年と比べ、事業所数が1件、従業者数が62人減少し、製造品出荷額は、34億5,175万円増加した。

対前年比をみると、北海道及びオホーツク総合振興局管内、網走市ともに従業者数と事業所数は減少したが、製造品出荷額は網走市のみ増加した。

指数で見た本市工業の推移（平成26年＝100）



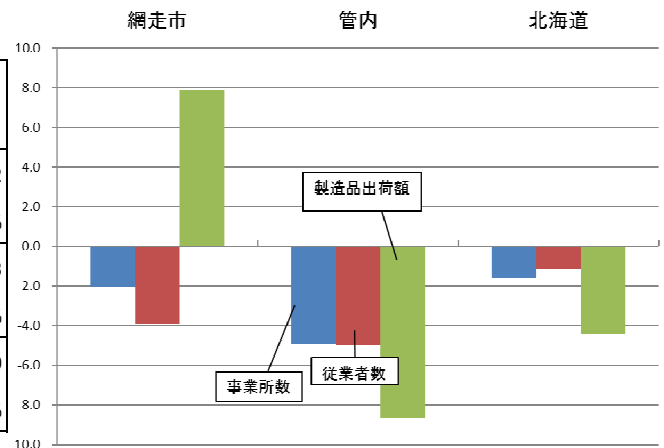
製造業の動向①

下欄は前年比の増減

	網走市	オホーツク 総合振興局管内	北海道
事業所数	47 △2.1%	388 △4.9%	4,982 △1.6%
従業者数 (人)	1,532 △3.9%	10,897 △5.0%	168,703 △1.1%
製造品出荷額 (万円)	4,718,260 7.9%	36,563,434 △8.7%	604,889,350 △4.4%

製造業の動向②

対前年増減率（%）



1.事業所数

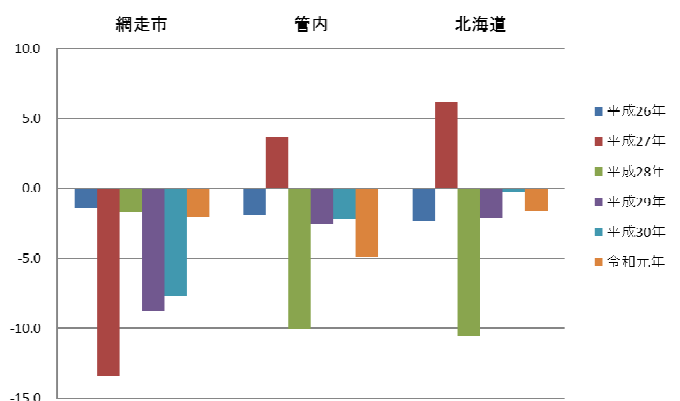
本市の製造業の事業所数は47事業所で前年と比較して1事業所減少（2.1%減）し、管内においては388事業所で前年に比べ20事業所減少（4.9%減）した。北海道全体では、4,982事業所で81事業所減少（1.6%減）した。

事業所数の推移①

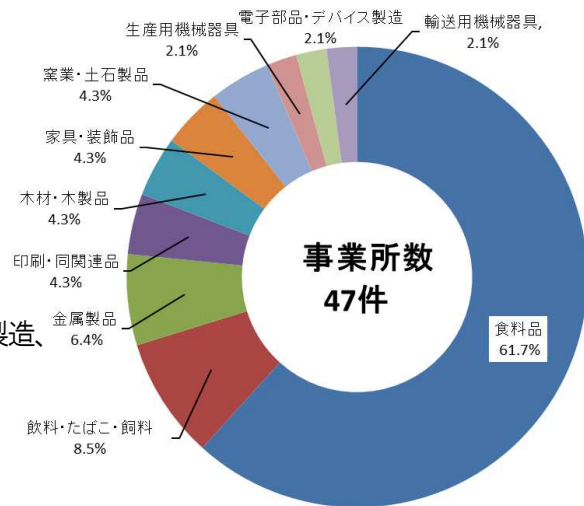
下欄は前年比の増減

年次	網走市	オホーツク 総合振興局管内	北海道
平成26年	67 △1.5%	459 △1.9%	5,464 △2.4%
平成27年	58 △13.4%	476 3.7%	5,801 6.2%
平成28年	57 △1.7%	428 △10.1%	5,189 △10.5%
平成29年	52 △8.8%	417 △2.6%	5,080 △2.1%
平成30年	48 △7.7%	408 △2.2%	5,063 △0.3%
令和元年	47 △2.1%	388 △4.9%	4,982 △1.6%

事業所数の推移② 対前年増減率（%）



事業所数を産業別構成比でみると、食料品製造業の61.7%が最も大きく、次いで飲料・たばこ・飼料が8.5%、金属製品が6.4%、印刷・同関連品、木材・木製品、家具・装飾品、窯業・土石製品がそれぞれ4.3%、生産用機械器具、電子部品・デバイス製造、輸送用機械器具がそれぞれ2.1%の順になっている。



事業所の産業別構成比

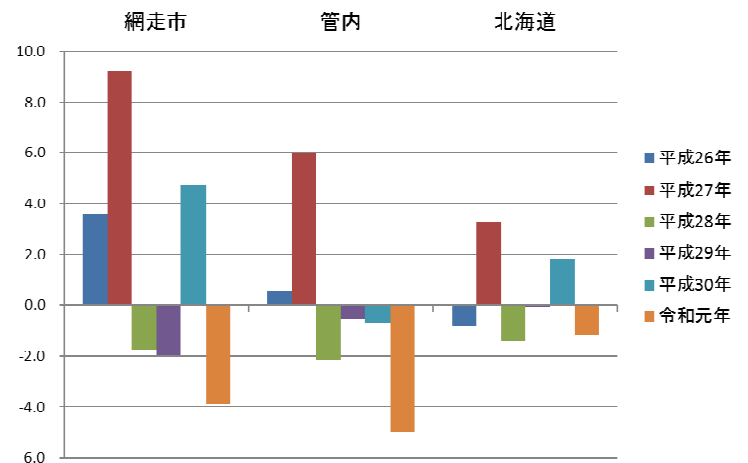
2. 従業者数

本市の製造業の従業者数は1,532人で前年に比べ62人減少（3.9%減）した。管内では572人減少（5.0%減）し、北海道では1,959人減少（1.1%減）した。

従業者数の推移①（人） 下欄は前年比の増減

年次	網走市	オホーツク 総合振興局管内	北海道
平成26年	1,447 3.6%	11,198 0.6%	164,716 △0.8%
平成27年	1,580 9.2%	11,868 6.0%	170,136 3.3%
平成28年	1,552 △1.8%	11,610 △2.2%	167,770 △1.4%
平成29年	1,522 △1.9%	11,551 △0.5%	167,634 △0.1%
平成30年	1,594 4.7%	11,469 △0.7%	170,662 1.8%
令和元年	1,532 △3.9%	10,897 △5.0%	168,703 △1.1%

従業者数の推移② 対前年増減率（%）



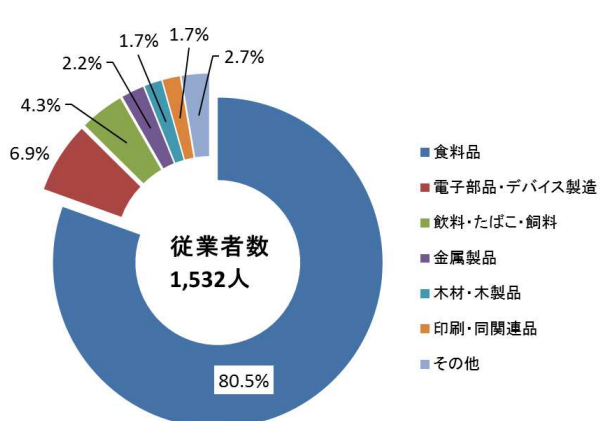
産業別に対前年増減をみると、増加したのは生産用機械器具（13人増）、電子部品・デバイス製造（4人増）で、減少したのは食料品（55人減）や輸送用機械器具（12人減）などだった。

また、従業者数を産業別構成比でみると、食料品製造業が80.5%と最も大きかった。

産業別従業者数①（人）

産業分類	従業者数	対前年増減
食料品	1233	△ 55
飲料・たばこ・飼料	66	0
木材・木製品	26	0
家具・装飾品	10	△ 2
印刷・同関連品	26	0
窯業・土石製品	11	0
金属製品	34	△ 10
生産用機械器具	13	13
電子部品・デバイス製造	106	4
輸送用機械器具	7	△ 12
合計	1,532	△ 62

産業別従業者の構成比



3.製造品出荷額等

本市の製造品出荷額等は471億8,260万円で前年に比べ34億5,175万円増加（7.9%増）し、管内では、346億6,854万円減少（8.7%減）、北海道では2,787億3,300万円減少（4.4%減）した。

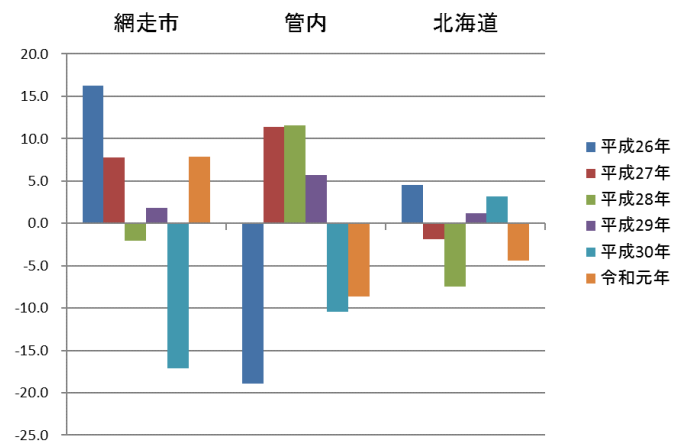
製造品出荷額等の推移①

下欄は前年比の増減

年次	網走市 (万円)	オホーツク 総合振興局管内 (万円)	北海道 (百万円)
平成26年	4,908,421 16.2%	34,016,759 △18.9%	6,672,809 4.5%
平成27年	5,290,047 7.8%	37,884,514 11.4%	6,548,111 △1.9%
平成28年	5,181,720 △2.0%	42,269,382 11.6%	6,057,594 △7.5%
平成29年	5,277,012 1.8%	44,676,874 5.7%	6,130,693 1.2%
平成30年	4,373,085 △17.1%	40,030,288 △10.4%	6,327,627 3.2%
令和元年	4,718,260 7.9%	36,563,434 △8.7%	6,048,894 △4.4%

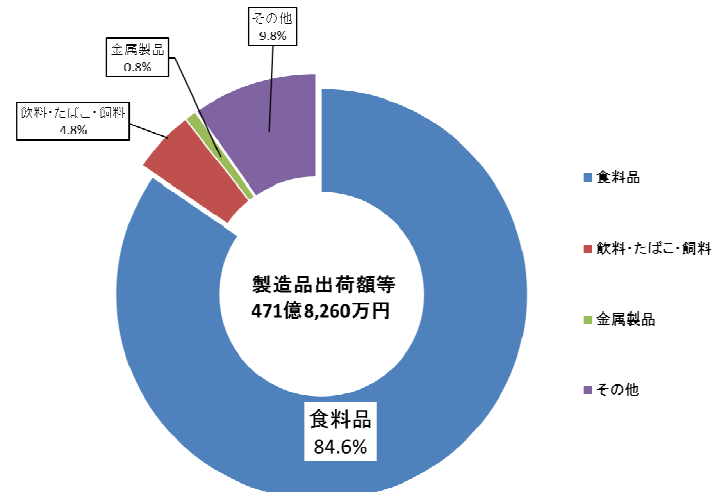
製造品出荷額等の推移②

対前年増減率(%)



製造品出荷額を産業別構成比でみると、食料品が84.6%と最も大きく、次いで飲料・たばこ・飼料が4.8%を占めている。

なお、事業所数が少ない業種の製造品出荷額は、秘匿とされているため、右グラフ上には表示されていない。



製造品出荷額産業別構成比

本市の1事業所当たりの出荷額は10億389万円で前年に比べ9,283万円増加（10.2%増）している。

また、従業員1人当たりの製造品出荷額は3,080万円で前年に比べ337万円増加（12.3%増）している。

単位当たりの製造品出荷額等の推移

年次	製造品出荷額 (万円)	対前年増減	対前年増減率	1事業所当たり		従業員1人当たり	
				出荷額(万円)	対前年増減率	出荷額(万円)	対前年増減率
平成26年	4,908,421	686,122	16.2%	73,260	18.0%	3,392	12.2%
平成27年	5,290,047	381,626	7.8%	91,208	24.5%	3,348	△1.3%
平成28年	5,181,720	△108,327	△2.0%	90,907	△0.3%	3,339	△0.3%
平成29年	5,277,012	95,292	1.8%	101,481	11.6%	3,467	3.8%
平成30年	4,373,085	△903,927	△17.1%	91,106	△10.2%	2,743	△20.9%
令和元年	4,718,260	345,175	7.9%	100,389	10.2%	3,080	12.3%